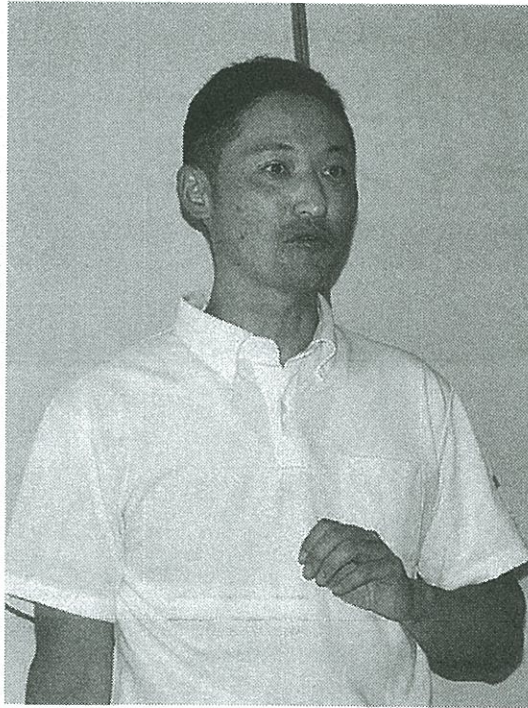


# 人との出会いが大事

「日本一の名刺屋さん」阿部さん中学生に講演

【岩見沢】ベストセラー「日本でいちばん



講演する阿部晋也さん

大切にしたい会社」の続編「ちっちゃいけど、世界一誇りにしたい会社」で紹介された丸吉日新堂印刷（札幌）の阿部晋也社長が7月29日、いわなびで講演した。中学生や保護者ら約20人に「人との出会いを大切に」と訴えた。子どもの未来づくりに取り組み「オフィス On Going」（江別市、相田良子代

表の主催で、中学生に「カッコいい大人」の話も聞いてもらい、将来働くことに意欲を高めることもおと初めに企画した。テーマは「出会いで夢は作られる」。

阿部さんはリピーター率9割の「日本一の名刺屋さん」で知られるが、きっかけは廃棄されたペットボトルを原料にした名刺作成依頼だったと紹介。他社はすべて断ったが、

「頼まれ事」は『試され事』として即座に引き受けたエピソードを披露した。現在はアフリカのザンビアで大量に廃棄されるバナナの茎を原料に名刺を作成し、現地の雇用にも貢献。小さ

いころの夢が実現している理由を「思い続けること。そうすると必要な人が現れる」として出会いを大切にしよう呼びかけた。

「〇から1への距離は1から1000よりも遠い。大事なのは第一歩」「みんながムリなことは誰もやらないうことで、そこに大チャンスがある」「成功の反対は何もしないこと」などの言葉に、参加者はうなずきながら耳を傾けていた。

【末永直樹】